

今月の星空

8 月 (2025 年)

中旬 20 時頃

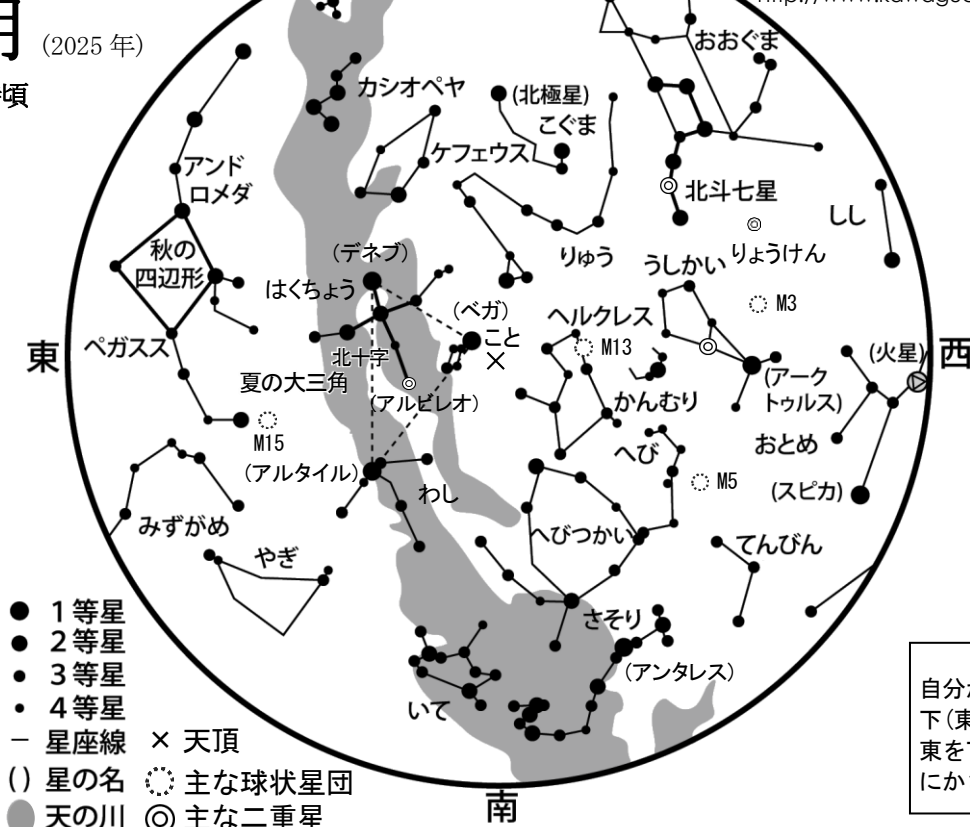


川口市立科学館
Kawaguchi Science Museum



tel 048(262)8431

<http://www.kawaguchi.science.museum/>



- 1 等星
- 2 等星
- 3 等星
- 4 等星
- 星座線 × 天頂
- () 星の名 ○ 主な球状星団
- 天の川 ◎ 主な二重星

星図の見方
自分が見ている方角を下(東の空を見るときは東を下)にして、頭の上にかざして見ます。

月 齢 ● 上弦 1 日・31 日、○ 満月 9 日、◐ 下弦 16 日、● 新月 23 日

惑星情報 水星 日の出前 東(かに座 0→-1 等)※17~24 日まで 木星 日の出前 東(ふたご座 -2 等)
金星 日の出前 東(ふたご→かに座 -4 等) 土星 真夜中 南東→南(うお座 1 等)
火星 日の入り後 西(おとめ座 2 等)※中旬まで

☆夏の三大角をじっくり見よう~郊外で見つけやすい「や座」と「いるか座」~

8 月は日暮れの早まりとともに秋の訪れが感じられる頃です。夜の訪れが早くなるため、星空観察もしやすくなります。星座の見つけやすさは空の暗さに左右されますので、夏休み期間を利用して、ぜひ、郊外などの環境の異なる場所で星空を見比べてみてください。そこで、見ごろを迎えた「夏の三大角」周辺のたどり方を紹介します(星図や右図参照)。以下のチェックシートを順にたどり(見えたらチェック☑)、どこまで暗い星が見えるか確かめてみましょう。

- (1)夏の三大角(ベガ、アルタイル、デネブ)※どれも 1 等以上の明るい星
- (2)はくちょう座の「北十字」※市街地からでも 3 等星までは見える
- (3)わし座の 3 つの星(α 星の両脇に γ 星、β 星が見える)※右図の点線の枠
- (4)「や座」や「いるか座」に挑戦!※わし座の近くにあり、小さくまとまって見つけやすい

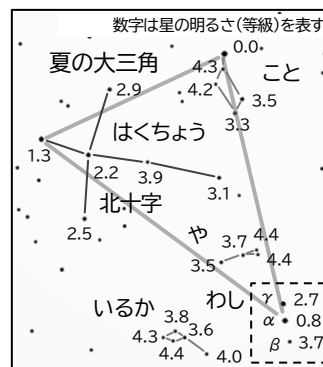


図 夏の三大角付近の星図

☆彗 ペルセウス座流星群を見よう!~夜明け前、金星と木星の接近にも注目!~

三大流星群の一つ、ペルセウス座流星群が 13 日午前 5 時頃に極大となります。見ごろは 11 日~13 日の 3 夜で、極大時刻に最も近い 12 日の夜から 13 日の夜明け前にかけて、最も多くの流星が期待できます。おすすめの時間帯は、いずれの夜も深夜から夜明け前(3 時台)で、夜明け前ほど数が増える見込みです。今年は月が夜空を明るく照らすため、例年よりも流星数は控えめの予想*ですが、市街地からでも明るい流星は見る事ができるでしょう。そこで、①空が広く見える安全な場所で、②月や街灯などの光が目に入らないようにして、③暗さに目が慣れるまで 15 分以上は見続けてみましょう。

また、中旬の夜明け前、東の低空で、非常に明るい金星と木星の接近が見られます。特にペルセウス座流星群の極大の頃である 12 日に最も近づき、その距離は約 1 度(満月 2 個分)。ふたご座やオリオン座など明るい星の多い冬の星座も昇るため、流星群とともに、にぎやかな夜明け前の光景にも注目です。

※数の目安...最も多い時間帯で、空の暗い場所では 1 時間に約 30 個ほど。空の明るい場所では数分の 1 に減る。